

～ 第9回那覇市議会報告会 ～

市民と 議員で、ゆんたくさびら！

説 明 資 料

ページ番号

○議長挨拶

○プログラム ----- 1

○班名簿（議員名簿） ----- 2

☆第1部「議会報告会」（19：00 ～19：30）

・ 平成 29 年度当初予算の報告 ----- 3

★ 那覇市総合計画について

・ 総務常任委員会所管事務 ----- 7

・ 建設常任委員会所管事務 ----- 11

・ 教育福祉常任委員会所管事務 ----- 15

・ 厚生経済常任委員会所管事務 ----- 20

☆第2部「意見交換会」（19：30 ～ 20：30）

○ 意見交換

主催 那覇市議会

議 長 挨 拶

第9回那覇市議会報告会の開催にあたり、那覇市議会を代表し一言ご挨拶を申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、日頃から本市議会に関心を寄せられご協力いただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

議会報告会は、議会で行われた議案等の審議の経過と結果について市民の皆さまに報告をするとともに、市政全般に関する課題について意見交換を行うものであります。

平成25年4月の第1回開催から、第8回まで、計893人の市民の皆さまがご来場され、多様なご意見、ご要望を賜りました。このうち、特に重要なものについては、議長から市長へ報告し、実際の事業などへ反映させてまいりました。

議会では、市民に開かれた議会づくりのために、これからも市民の皆さまの多様な声をお聞きすることが重要だと考えております。

本日、「市民との意見交換会」を大きなテーマとし、市民の皆さまのご意見などを拝聴し意見交換をする中で、皆さまとご一緒に、これからの那覇市について考えていきたいと思います。

本日の議会報告会が、市民の皆さまのご参加により、議会改革に向けた実り多きものとなるものと大いにご期待申し上げ、開催にあたっての挨拶といたします。

那覇市議会議長

翁 長 俊 英

第9回那覇市議会報告会プログラム

☆第1部「議会報告会」(19:00 ~19:30)

所要	内 容
2分	開会あいさつ
5分	平成29年度当初予算の報告
23分	テーマ：那覇市総合計画について
	・総務常任委員会所管事務 ・建設常任委員会所管事務 ・教育福祉常任委員会所管事務 ・厚生経済常任委員会所管事務

☆第2部「意見交換会」(19:30 ~ 20:30)

所要	内 容
58分	意見交換
2分	閉会あいさつ

★開催日時・地区・会場

日 時	地 区	担当班	会 場
5月16日(火) 19時~20時30分	本 庁	3 班	津波避難ビル
	小 禄	4 班	小禄支所
	真和志	1 班	那覇市保健所
	首 里	2 班	沖縄県総合福祉センター

「議会報告会 班名簿」

1班

	班長	議員名	所属委員会	所属会派
1		我如古 一郎	総務	日本共産党
2		前泊 美紀	総務	無所属の会
3		平良 仁一	厚生経済	新風会
4		亀島 賢二郎	総務	なはの翼【無所属G】
5		喜舎場 盛三	建設	公明党
6	○	平良 識子	教育福祉	沖縄社会大衆党
7		大浜 安史	教育福祉	公明党
8		金城 敏雄	厚生経済	自民党

2班

	班長	議員名	所属委員会	所属会派
1		渡久地 政作	建設	新風会
2		坂井 浩二	教育福祉	なはの翼【無所属G】
3		多和田 栄子	教育福祉	社民・市民ネット
4		奥間 亮	総務	自民党
5		湧川 朝涉	厚生経済	日本共産党
6		大城 幼子	総務	公明党
7		野原 嘉孝	教育福祉	公明党
8	○	中村 圭介	厚生経済	無所属の会
9		上原 快佐	建設	沖縄社会大衆党

3班

	班長	議員名	所属委員会	所属会派
1		金城 徹	総務	新風会
2		桑江 豊	建設	公明党
3		屋良 栄作	厚生経済	なはの翼【無所属G】
4		翁長 俊英	議長のため所属委員会なし	無所属
5		宮平 のり子	総務	社民・市民ネット
6		久高 友弘	建設	自民党
7		金城 眞徳	教育福祉	新風会
8		翁長 大輔	教育福祉	市民クラブ
9	○	宮城 恵美子	厚生経済	社民・市民ネット

4班

	班長	議員名	所属委員会	所属会派
1	○	糸数 昌洋	厚生経済	公明党
2		花城 正樹	厚生経済	なはの翼【無所属G】
3		古堅 茂治	建設	日本共産党
4		瀬長 清	建設	なはの翼【無所属G】
5		知念 博	建設	市民クラブ
6		高良 正幸	総務	新風会
7		前田 千尋	教育福祉	日本共産党
8		下地 敏男	厚生経済	社民・市民ネット
9		栗國 彰	教育福祉	自民党

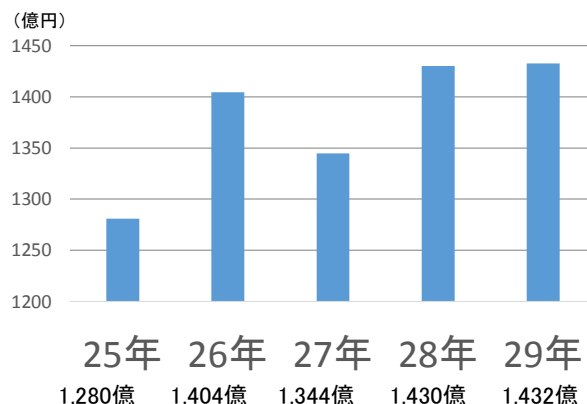
那覇市平成29年度 当初予算の概要

－ 那覇市の今年度のお金の話 －

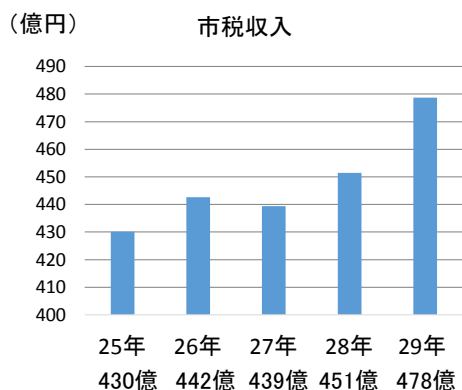
今年の一一般会計予算は昨年比 約2.5億円増(0.2%増)

平成28年度一般会計予算 1,430億500万円

平成29年度一般会計予算 1,432億6,000万円(2億5,500万円増)

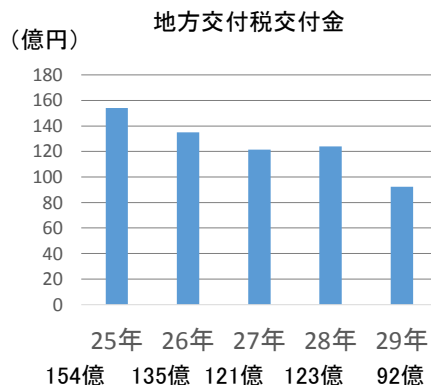


市税収入は増加



たばこの大手小売販売事業者が営業所を那覇に移したことなどで
税収が上がっている

地方交付税は見直しにより減額



増額となった主な事業

- 上間小学校校舎建設事業 21億8,289万円
- 施設型保育(運営費負担金) 107億3,249万円
- 第一牧志公設市場再整備事業 2億3,371万円
- 障害福祉サービス等給付費 89億7,881万円

主な新規事業

- 市営住宅ストック総合改善事業(改良住宅) 2億7,401万円
- 市議会議員選挙執行事業 1億8,613万円

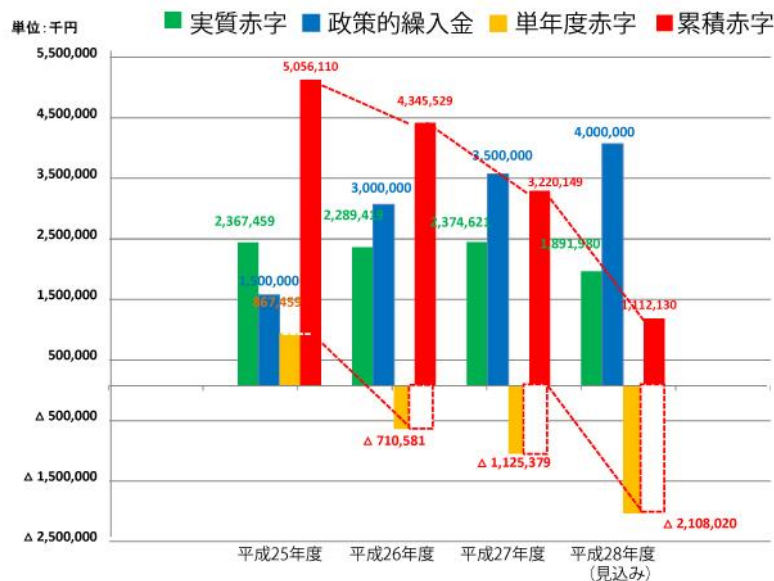
減額となった主な事業

- ・街路整備事業(公共投資交付金) 5億382万円(9億5,727万円減)
- ・地域居住機能再生推進事業 26億9,141万円(13億4,447万円減)
- ・公園整備事業(沖縄振興公共投資交付金) 2億7,700万円(6億8,744万円減)

収支不足 **23億135万円**

- ・財政調整基金を取り崩して補てん 23億135万円
- ・平成29年度特別会計予算 812億4,193万円
- ・総括予算2,385億6,394万円(前年度比0.4%増)

続く国保の赤字解消に向けた政策的繰り入れ



議会での審議

平成29年3月1日から3月10日まで各分科会において審査



3月15日 予算決算常任委員会全体会において各分科会の審査報告を聴取、総括質疑、表決を行い、賛成多数により可決すべきものと決定



3月17日 平成29年2月定例会最終本会議において予算決算常任委員会より報告を聴取、質疑、討論、表決を行い、賛成多数により可決

ご清聴ありがとうございました。

那 覇 市 総 合 計 画 に つ い て

• 総務常任委員会所管事務 -----	7
• 建設常任委員会所管事務 -----	11
• 教育福祉常任委員会所管事務 -----	15
• 厚生経済常任委員会所管事務 -----	20

那覇市総合計画について

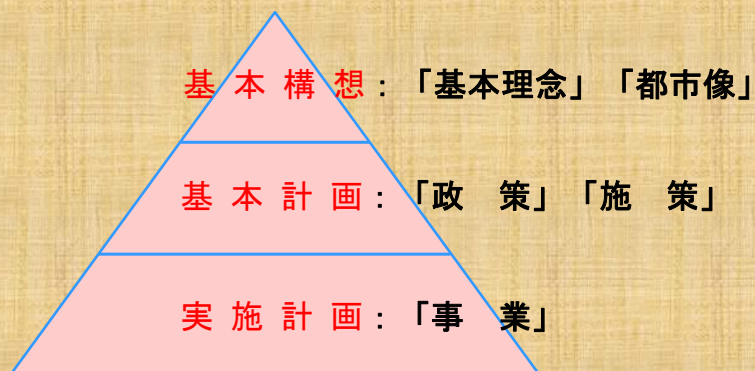
(第4次那覇市総合計画に対する課題と提言)

総務常任委員会では、市政運営に関することや平和行政、男女共同参画社会、防災行政などの指標を調査しました。

第4次那覇市総合計画は、2008年度(平成20年度)から2017年度(平成29年度)までの10年計画で、本年は4次計画の最終年にあたり、那覇市議会では、次期計画に向けて4次計画の振り返りのために4つの常任委員会において調査を実施し、4月17日に市長へ提言を行いました。

第4次那覇市総合計画とは…

第4次那覇市総合計画は、本市における総合的かつ計画的な行政の運営をはかるための本市の最上位の計画



那覇市の第4次総合計画では、「基本計画」の『政策』『施策』を実現するために、目標として112の指標を設定。

那覇市議会では、112の指標を4つの常任委員会に振り分けて、今年の3月末に調査を行いました。

総務常任委員会

建設常任委員会

教育福祉常任委員会

厚生経済常任委員会

1. 市政運営に関すること

- 第4次計画の施策の中で、市政運営に関する指標として、「市政運営に対する満足度」や「平和の発信・国際交流についての市政への満足度」、「行政サービスに満足している人の割合」などの指標について調査しました。

・調査を行ってみて…

「政策」「施策」をはかるための指標としては、そぐわない。施策と指標がずれている。

次期総合計画では、指標のあり方を考えて欲しい

2. 防災行政に関すること

- ・ 防災行政に関する指標としては、「応急手当講習会の受講者数」「自主防災組織の数」などの指標について調査しました。

・ 調査を行ってみて…

施策「市民が安心できる消防体制をつくる」は公助だが、対する指標は「応急手当講習会の受講者数」で自助、共助となっている。指標としておかしいのでは、との意見があった。

特に重要な指標をあげるのが総合計画の役割だと考える。

例えば充足率や6分30秒以内未到達エリアの解消など、消防力の根幹を成すようなことを指標とするべき。

3. 平和行政に関すること

- ・ 平和行政に関する指標としては、「戦跡ガイドコースの設定」「平和事業の充実」などの指標について調査しました。

・ 調査を行ってみて…

執行部から、予算が付かなかったため、事業を実施できなかった。と回答がありました。

所管課だけの問題ではないが、予算を査定する企画関係の部署も含め、全庁的に反省すべきだ。

次期計画の計画期間中に戦後80周年を迎える。どう次世代に戦争の歴史を伝えていくか、精査したうえで実効性の高い計画にしていきたい。

4. 男女共同参画に関すること

- ・ 男女共同参画に関する指標としては、「男女の地位が平等だと感じる人の割合」「審議会などへの女性登用率」などの指標について調査しました。

・ 調査を行ってみて…

「施策」は、男女共同参画の実現をめざすとあるが、女性の視点だけの指標でいいのか。

男性の育児休暇取得率など、男性側の尺度も必要では。
本市は、レインボーなは宣言で、LGBT関連に積極的に取り組んでいる。
今後、盛り込んでほしい。

民間企業も含め、那覇市全体で管理職の女性登用率などの数値目標にも検討していただきたい。

5. 第4次総合計画全体に対する提言として

・ 総務常任委員会では

1. 市民意識調査の項目を総合計画の指標にした項目が、市民意識調査の設問が途中で替わり、測定が難しくなった指標がある。市民意識調査を指標とするならば、総合計画を意識した設問設定としていただきたい。

2. これから策定する第5次総合計画では、中間地点において、見直しが必要である。また、議会においてもその中間見直しにあわせて調査を実施し、中間地点における提言として、議会としても意見を述べる必要があるのではないか。

3. 第4次総合計画総括の検証について、指標に対しての達成状況として、「達成」や「順調」、「推進中」などで表しているが、指標の数値等を見ていて、この表現で本当に当たっているのか疑問を持ってしまう指標がある。検証の仕方として、おかしいのではないか。

4. 西暦と年号が両方ばらばらに使用されていて見づらい。統一していただきたい。

那覇市第4次総合計画 課題と提言 建設常任委員会

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	施設の緑化を促進する
	項目(指標)	48番 市域面積に対する緑被面積割合(緑被率)

課題の
具体的
内容

平成12年に計画されていた公園や緑地が
全て完成した場合の緑被率をめざそう値と
していたが、想定していたとおりになっ
ていない。

提言する
内容

地区計画の設定地区以外に建てられる建
物にも緑の面積を確保するよう、積極的に
啓発に取り組む必要がある。



総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害に強いまちをつくる
	項目(指標)	87番 耐震基準を満たしている特定建築物の割合
課題の具体的内容	特定建築物のうち、防災の拠点となる学校については、耐震化されていないものがある。民間住宅の耐震化率向上が必要。	
提言する内容	学校等については適切に耐震化を進めていく必要がある。 民間住宅の耐震化率向上のため、利用しやすい補助制度の充実など、適切な措置を講ずる必要がある。	



総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害時のライフラインを確保する
	項目(指標)	96番 復帰以前の敷設管改築延長(下水道污水管)
課題の具体的内容	上水道の耐震化について指標が設定されていない。	
提言する内容	老朽下水道管の改築のみならず、上水道の耐震化も含めた指標設定の必要性がある。	



総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	地域特性を活かした土地利用をすすめる
	項目(指標)	97番 地区計画が設定されている地区の数
課題の具体的内容	市街地のスプロール化により無秩序に形成された地域などにおいて、住民の合意に基づいて地区計画を設定していくことが困難となっている。	
提言する内容	地区計画の設定は、地域住民の合意形成を十分に図って行う必要がある。第5次総計の策定にあたっては、地域特性を活かした土地利用の推進に向けて、適切な指標の設定が必要である。	



総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	交通体系の整備
	施策	誰もが移動しやすいまちをつくる
	項目(指標)	102番 公共交通機関利用者数(市内線バスとモノレール)
課題の具体的内容	モノレールやバス路線網等の公共交通機関の整備が不十分な地域がある。 利用者を増やすための割引制度も少なく、依然として全国ワースト1位の交通渋滞状況である。	
提言する内容	LRT等の導入検討など、公共交通網を整備する必要がある。 公共交通機関の各種の割引制度を拡充し、利用者の増加を図る必要がある。	



総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	上下水道の整備
	施策	公共下水道の整備・普及を推進する
	項目(指標)	108番 下水道普及率
課題の 具体的 内容	下水道普及率は98%となっており、2017年時点でのめざそう値99.1%をほぼ達成しているが、未接続世帯が8,941世帯ある。	
		
提言する 内容	下水道普及率100%を目指し、トイレの汲み取りをなくすよう取り組みを積極的に推進する必要がある。	
		

これからも誰もが安心して、楽しく歩くことのできる、魅力的で愛着のあるまちを市民の皆さんとともに創ってまいります。



ご清聴ありがとうございました。

★那覇市総合計画について★

（第4次那覇市総合計画に対する課題と提言）

教育福祉常任委員会では

- こども行政
- 福祉行政
- 生涯学習行政
- 学校教育行政

に関することを調査しました。



教育福祉常任委員会が調査した指標は、

- | | | |
|---------------|---|-----|
| ○子ども行政に関すること | → | 2件 |
| ○福祉行政に関すること | → | 11件 |
| ○生涯学習行政に関すること | → | 8件 |
| ○学校教育行政に関すること | → | 7件 |

合計で「28項目」ありました。

そのうちの7項目について、課題と提言を
ご報告します。

都市像 子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市

政策 子育て支援と就学前教育・保育

施策 1 家庭や子育てに夢をもてるまちをつくる

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基準値	めざそう値		現状値	達成状況
				2012 年	2017 年		
55	保育実施率	%	78	90	95	83.8	推進中

★課題★

・保育士確保のための施策の充実



★提言★

- ・保育園計画の見直しをし、適正配置をする
- ・待機児童を解消し、保育実施率100%を目指す

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基準値	めざそう値		現状値	達成状況
				2012 年	2017 年		
56	子育て施策に対する満足度	%	16.9 (H20 調査)	80	90	44.6	推進中

★課題★

- ・待機児童の解消
- ・保育料の負担軽減（保育所（園）・学童）



★提言★

- ・待機児童の解消
- ・負担軽減のための減免の充実
- ・小学校内への児童クラブの設置、促進
- ・保育を必要とする家庭への支援の充実
- ・賃貸の学童の家賃補助の増額



都市像 地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市

政策 ユニバーサルデザインのまちづくり

施策 1 高齢者や障がい者が暮らしやすいまちをつくる

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基 準 値	めざそう値		現 状 値	達 成 状 況
				2012 年	2017 年		
28	バリアフリーに配慮されてい ると感じる人の割合	%	—	25	50	32.3	順調

★課題★

- ・市民意識調査のアンケートの取り方を考える必要がある
- ・当事者（バリアフリーを必要とする人）からアンケートをとるべき
- ・比較的大きな公共施設はバリアフリーされているが、
そこに至る導線（歩道など）が整っていない

★提言★

- ・関連課・部局との横の連携、情報、意識の共有を望む



都市像 地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市

政策 ともに生きる心を育てる

施策 1 相互に理解し、支えあう大切さを共有できるよう支援する

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基 準 値	めざそう値		現 状 値	達 成 状 況
				2012 年	2017 年		
29	障がい者が共に暮らせる環境 づくりの満足度	%	19	25	33	25.5	順調

★課題★

- ・当事者の満足度を知ること
- ・市民意識調査のアンケート設問を工夫すべき

★提言★

- ・当事者への満足度調査が必要である



都市像 心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市

政策 幸せ感のあるまちの創出

施策 1人権が尊重され心ゆたかに生活できるまちをつくる

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基準値	めざそう値		現状値	達成状況
				2012 年	2017 年		
6	年間指導計画における人権教育実施校の割合	%	64.8	90	100	100	達成

★課題★

- ・いじめや人権に対する意識が根付いているか、確認が必要
- ・潜在的ないじめについて、実態を把握して更なる対策の拡充や、推進について取り組みを検討

★提言★

- ・取り組みの更なる充実・推進
- ・性差によらない男女混合名簿の推進
- ・レインボーなは宣言の更なる取り組み



都市像 子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市

政策 子どもの視点に立った環境づくり

- 施策
- 1 生活リズムの確立を促し生きる力を育む
 - 2 子どもたちが授業に集中できる環境を整備する
 - 3 地域と連携して青少年の健全育成を図る
 - 4 教師の学ぶ機会を充実させる
 - 5 学校施設の補修・整備をすすめる

めざそう値の達成状況

指標 番号	指標名	単 位	基準値	めざそう値		現状値	達成状況
				2012 年	2017 年		
64	教師の社会体験講座・研修の機会を増やす	状況	経年研修のみ	設置	設置	設置(研修68回 講座17回)	達成

★課題★

- ・実態にあわせて、より多くの先生方が講座を受講できる体制づくり
- ・学校を核とした地域コミュニティについても学ぶこと
- ・研修・講座の内容の充実

★提言★

- ・講座を充実し、多くの先生方が受講できるようにする

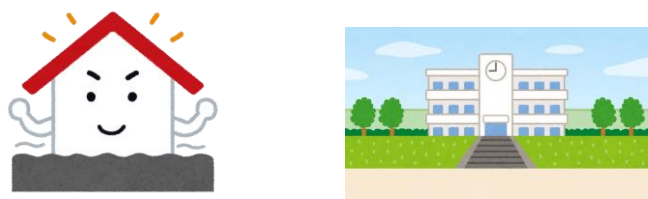


めざそう値の達成状況							
指標 番号	指標名	単 位	基準値	めざそう値		現状値	達成状況
				2012 年	2017 年		
65	新耐震基準に適合する校舎な どの割合	%	57	70	85	71.3	川崎調

- ★課題★

 - ・面積表示による指標から、棟数表示による指標に変更する
- ★提言★

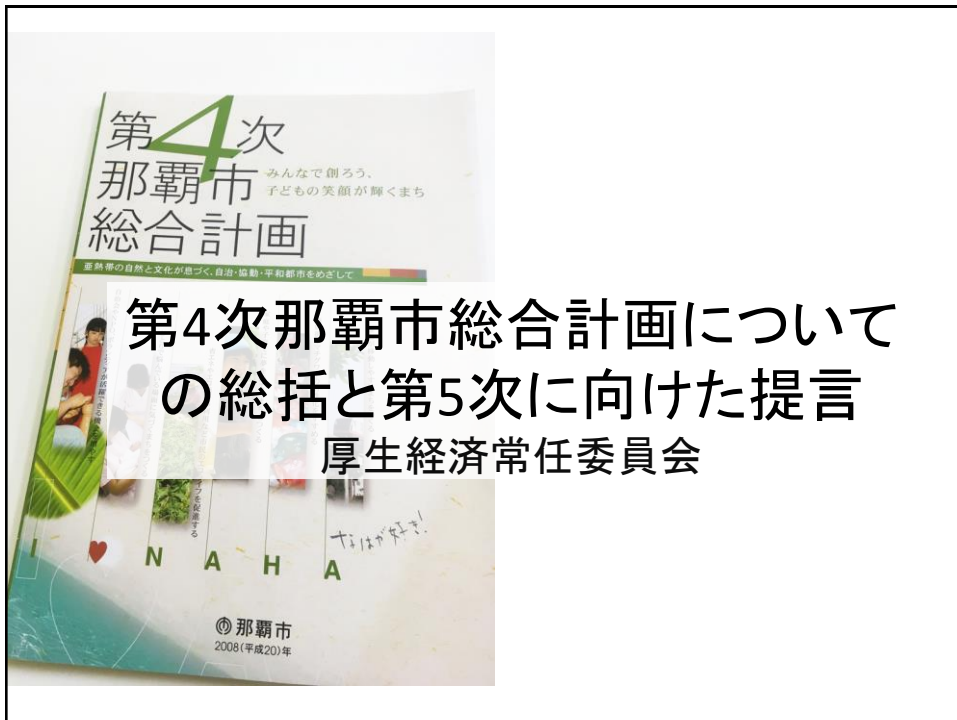
 - ・100%達成の早期実現に向けて推進していく



引き続き、第5次総合計画の策定に向けて、
教育福祉常任委員会では、調査・研究を進め
てまいります。

ご清聴ありがとうございました。



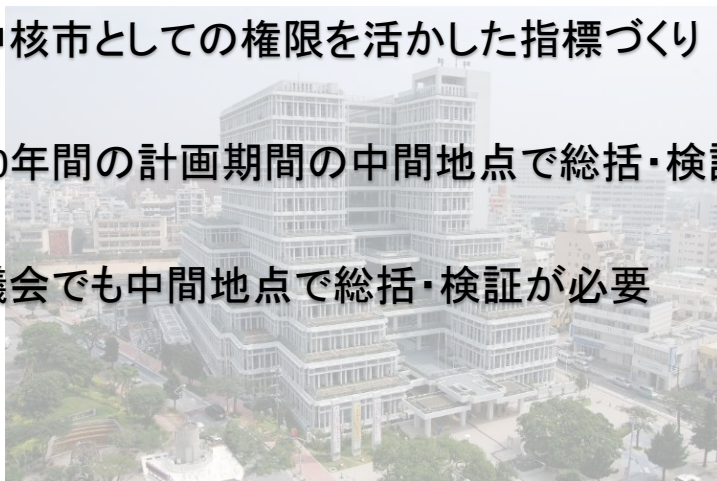


第4次那覇市総合計画について の総括と第5次に向けた提言

厚生経済常任委員会

計画全体に対する提言

- 中核市としての権限を活かした指標づくり
- 10年間の計画期間の中間地点で総括・検証
- 議会でも中間地点で総括・検証が必要



「協働によるまちづくり」について

- 地域課題の発見と解決を議論する場として校区まちづくり協議会の設置を進めてほしい
- 本市のこれまでの取り組みが反映されるような指標になるよう検討を求める



「健康づくりと地域医療の充実」①

- 健康づくり事業やイベントに対する市民の参加状況がわかる指標を設定してほしい。
- 健康の向上が市民個々の幸福へとつながることをわかりやすく示した施策づくりが必要。
- 喫煙に対する取り組みについて、男性だけでなく女性の喫煙率についても指標を設定すること。受動喫煙ゼロを目標として定めてほしい



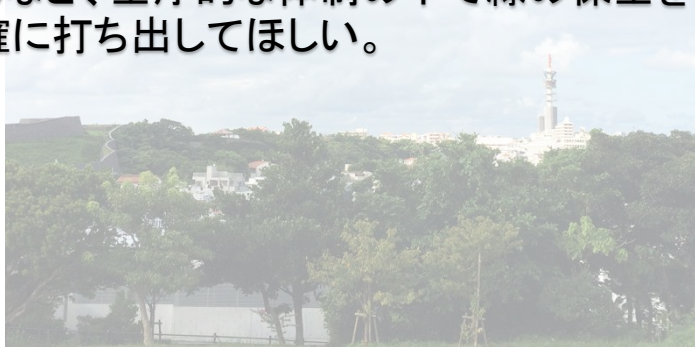
「健康づくりと地域医療の充実」②

- 地域医療への移行が推進され、高まる在宅医療の需要に対応するために、医師数の確保など必要な施策を進めてほしい。
- 特定健診の受診率について、働き世代の40代・50代の特定健診の受診率に関する指標を設定すること。健康増進課とも連携した施策づくりを進めてほしい。



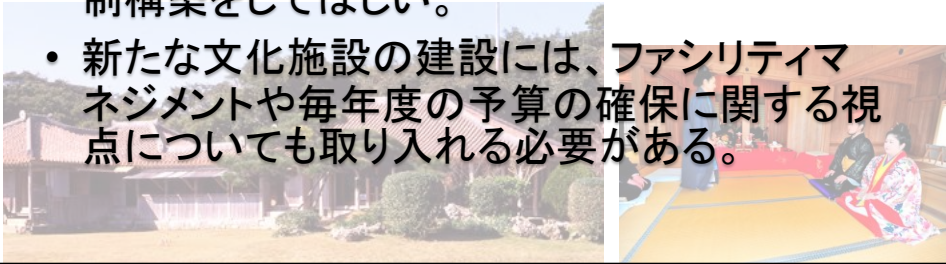
「自然環境の保全・再生・創造」について

- 緑のインセンティブ制度の推進をはじめ、必要であれば民有地を市が買い上げて保全するなど、全庁的な体制の下で緑の保全を明確に打ち出してほしい。



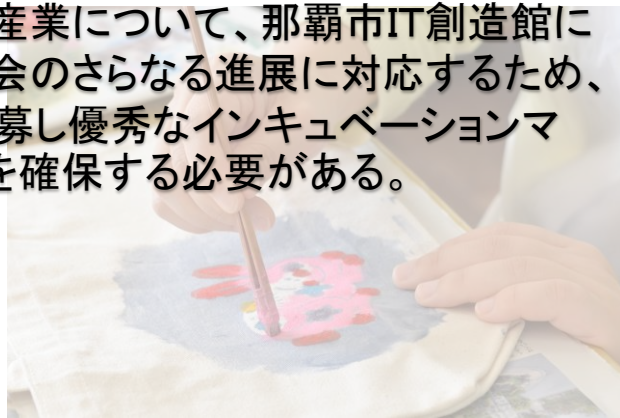
「文化の継承と発展」について

- 文化施設については、稼働率だけでなく市民協働の利活用の視点も目標として設定してほしい。
- 入場者数の指標は重要なので、次期総合計画にも取り入れ、入場者数の底上げを図る体制構築をしてほしい。
- 新たな文化施設の建設には、ファシリティマネジメントや毎年度の予算の確保に関する視点についても取り入れる必要がある。



「産業の振興」について①

- 伝統工芸産業について、後継者の人材育成の取り組みを強化してほしい。
- 情報通信産業について、那覇市IT創造館には、情報社会のさらなる進展に対応するため、全国から公募し優秀なインキュベーションマネージャーを確保する必要がある。



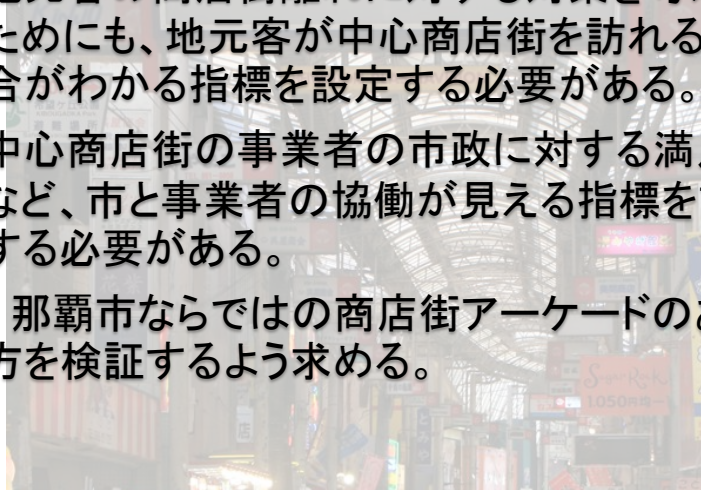
「産業の振興」について②

- 農水産業について、次期計画の策定に向けて地産地消の推進状況を把握すべき。
- 都市農業の振興は雇用面に対する貢献が期待されることから、さらなる研究を進める必要がある。



「まちの活性化」について

- 地元客の商店街離れに対する対策を考えるためにも、地元客が中心商店街を訪れる割合がわかる指標を設定する必要がある。
- 中心商店街の事業者の市政に対する満足度など、市と事業者の協働が見える指標を設定する必要がある。
- 那覇市ならではの商店街アーケードのあり方を検証するよう求める。





ご静聴ありがとうございました。